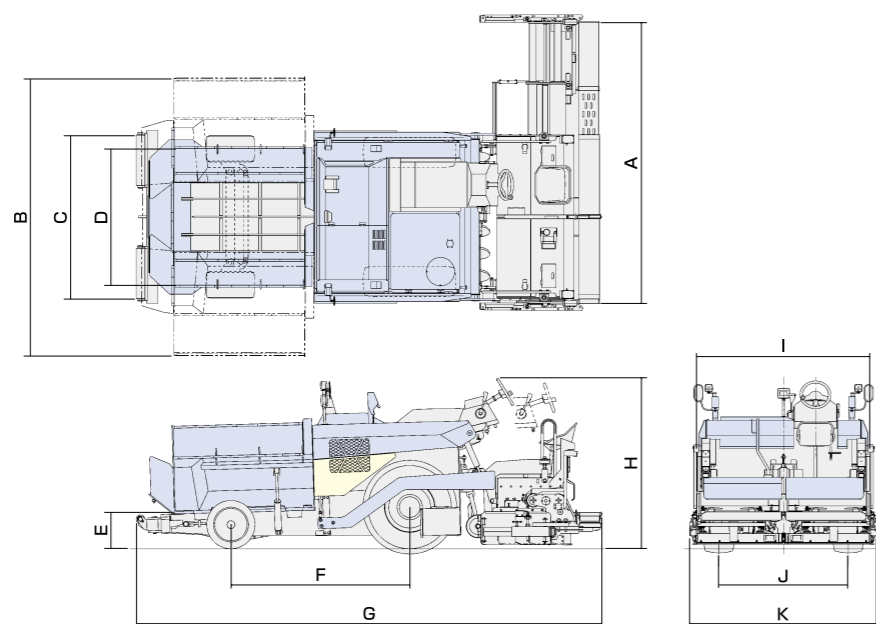


■寸法図 (単位:mm)



型式	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
F45W3	2,350~4,500	2,200~3,200	1,895	1,575	425	2,070	5,250	1,980	2,000	1,500	2,470
F45WJ3	2,000~4,500						5,460				2,180

■仕様

型式	F45W3	F45WJ3
車両質量	約7,500 kg	約7,580 kg
舗装幅	2,350~4,500 mm	2,000~4,500 mm
最大舗装厚	10~150 mm	
舗装速度	4WD: 1~9 m/min	
ホッパ容量	約4,200 kg	
登坂能力	15.5% (作業時) 36% (空車時)	

●主要寸法

全長	5,250 mm	5,460 mm
全幅 (輸送時)	2,470 mm	2,180 mm
全高	1,980 mm	
軸距	2,070 mm	
輪距 (前)	1,575 mm	
輪距 (後)	1,500 mm	
最小回転半径	5.5 m (前輪中心)	

●エンジン

名称	クボタV3800-DI-T-KDN
形式	立形水冷4サイクルディーゼル
総排気量	3,769 cc
定格出力	49.0 kW/2,000 min ⁻¹
最大トルク	265.0 N·m/1,500 min ⁻¹

※本表の単位は国際単位系によるSI単位。

・カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
・掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。

・掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。
・掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。

●スクリード

型式	F45W3	F45WJ3
クラウン量調整範囲	+3%~-1%	+3%~-0%
プレート幅	メイン360 mm 2段目300 mm	メイン327 mm リヤ257 mm
伸縮ストローク (左右)	1,075 mm	1,250 mm
昇降方式	油圧シリンダ式	
加熱装置	プロパンガスプロアバーナ (4基)	
舗装厚調整方式	ピボットシリンダ+シックネス併用式	
締め固め方式	油圧バイブレーション式	
バイブレーション振動数	0~49 Hz	0~42 Hz

●フィーダ

形式	センター駆動 バー2条式
搬送能力	236 m ³ /h (計算値)
有効幅	406×2条=812 mm

●スクリュー

直径×ピッチ	φ270×250 mm
回転数	0~62 min ⁻¹

●走行装置

駆動方式	静油圧トランスミッション2/4輪駆動選択
前輪タイヤサイズ	22×12×16 (シングルソリッド)
後輪タイヤサイズ	365/80R20 (ラジアルタイヤ)
ブレーキ方式	油圧式+湿式ブレーキ
走行速度	0~8 km/h

HANTA 範多機械株式会社

本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2丁目14番21号

札幌営業所 〒063-0866 札幌市西区八軒6条東2丁目8番10号 ☎(011) 633-2125(代) FAX(011) 633-2135
 仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町3丁目3番5号 ☎(022) 235-1571(代) FAX(022) 235-1419
 東京営業所 〒175-0091 東京都板橋区三園1丁目50番15号 ☎(03) 3979-4311(代) FAX(03) 3979-4316
 中部営業所 〒491-0925 一宮市大和町南高井字五反田65番地 ☎(0586) 47-6400(代) FAX(0586) 46-8420
 大阪営業所 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2丁目14番21号 ☎(06) 6473-1741(代) FAX(06) 6472-5414
 中国営業所 〒733-0012 広島市西区中広町3丁目3番18号 ☎(082) 503-8381(代) FAX(082) 503-8380
 福岡営業所 〒812-0002 福岡市博多区空港前1丁目9番8号 ☎(092) 611-0995(代) FAX(092) 611-0997

ホームページアドレス <http://www.hanta.co.jp>

HANTA

WHEEL TYPE ASPHALT FINISHER

F45W3

Paving Width ◀ 2.35~4.5m ▶

F45WJ3

Paving Width ◀ 2.0~4.5m ▶





**高品質・高次元のパフォーマンス
すべてはニーズに応えるために。**

特定特殊自動車排出ガス基準適合車

信頼の基本性能

STANDARD

- ホイールインモータ
- LPG式加熱装置
- パワークラウン装置
- スクリード段差調整装置
- 独立駆動のフィーダ・スクリュ
- 伸縮式モールドボード
- シックネスハンドル
- バーナーコントローラ
- ウイングプレート
- 缶掛け・車止め
- スクリード部ピボット上下スイッチ、
スクリード伸縮スイッチ、段差調整スイッチ
- 4輪駆動
- 自動湿式ブレーキシステム
- エンジン始動セイフティ機能
- 前輪舵角確認灯
- 伸縮式チルトステアリング
- 合材自動供給システム

充実のオプション

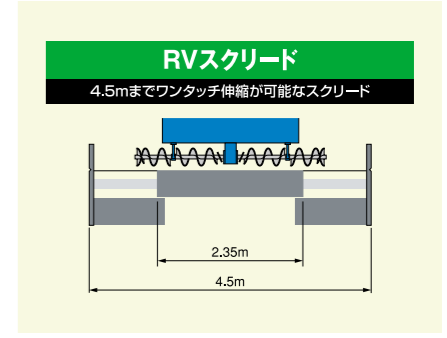
OPTION

- グレードセンサ
- センサーブラケット
- 寒冷地仕様バッテリー
- サイドプレート (F45WJ3対応不可)
- 一体型ホッパ
- 合材自動供給システム (スクリュサイド)

ベーシックモデル RVスクリード メンテナンス性の向上とランニングコストを重視したシンプル構造

Wheel Type Asphalt Finisher **F45W3**

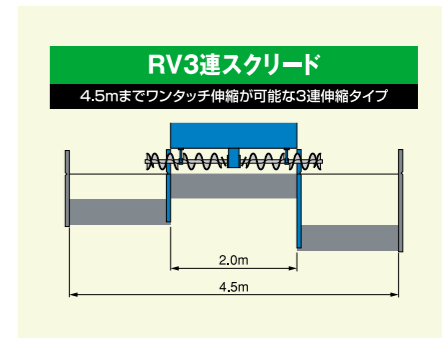
- 舗装幅：2.35～4.5 m
- 舗装厚：10～150 mm
- 質量：約7,500 kg
- フィーダ搬送量：236 m³/h
- 上層・下層路盤材施工可能
- 低騒音型建設機械認定機
- 特定特殊自動車排出ガス基準適合車
- 車検取得可能 (大型特殊)



信頼のRV3連スクリード 大型機の舗装能力を継承し高いレベルの舗装を実現

Wheel Type Asphalt Finisher **F45WJ3**

- 舗装幅：2.0～4.5 m
- 舗装厚：10～150 mm
- 質量：約7,580 kg
- フィーダ搬送量：236 m³/h
- 上層路盤材施工可能
- 低騒音型建設機械認定機
- 特定特殊自動車排出ガス基準適合車
- 車検取得可能 (大型特殊)



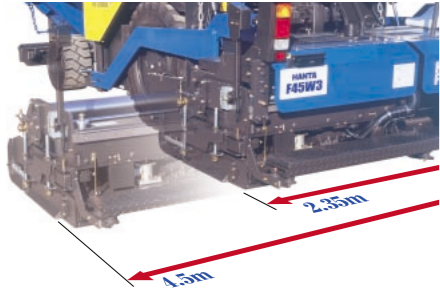
F45W3

シンプルな構造で 操作性・耐久性・仕上り性向上。



伸縮式で4.5mまで ワンタッチ伸縮可能な新スクリーン

伸縮式スクリーンはエクステンションなしで2.35mから4.5mまで無段階で伸縮できるスクリーンです。施工中でも作業を中断することなく舗装幅の変更が可能です。



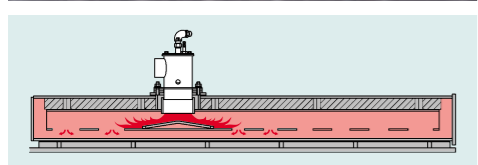
合材抱え量を一定に保つ 伸縮式モールドボード

伸縮スクリーンに連動する伸縮式モールドボードを標準装備。伸縮スクリーン前の余分な合材の抱え込みを防止、スタート時のスリップを未然に防止します。また、スクリーン端部への合材送りもスムーズになります。



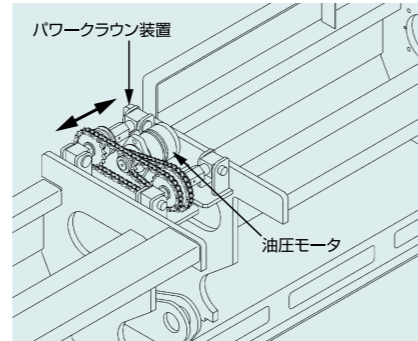
スクリーンプレートを均等に加熱する ブロウ式加熱装置

ブロウ加熱による熱風によりスクリーンプレートが均等に加熱されるので、舗装のスタート時より均一化された舗装面となります。ブロウ方式は熱効率が良いため加熱時間が短縮でき、プロパンガスの消費量を節約できます。またタイマーをセットできますので、バーナを消し忘れることもありません。



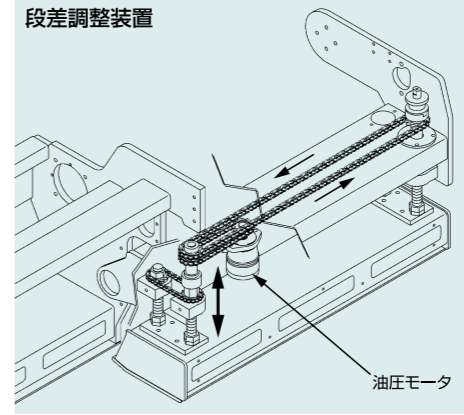
操作が楽なパワークラウン装置

油圧式パワークラウンの採用により、クラウン量の調整はスイッチ操作で簡単にできます。これによりクラウン操作が連続してスピーディにできるため、山道などの曲がりくねった道路の施工において作業効率が大きく向上します。



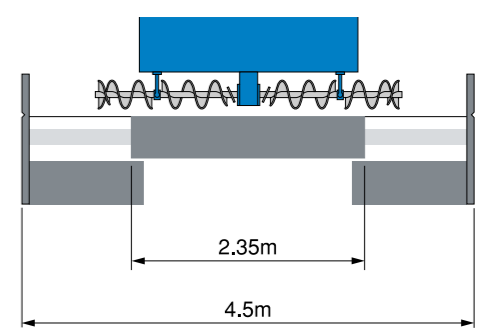
簡単操作で迅速に段差調整ができる「パワー段差」を標準設定

伸縮スクリーンは構造上、敷き均し厚の変化によってフロントスクリーンとリアスクリーンのラップ部の舗装面に、段差(スジ)が発生してしまいます。また、面圧をできる限り均等にして均質な舗装面に仕上げるためにも段差調整は重要です。F45W3は、パワー段差装置を標準装備していますのでスイッチ操作1つで簡単に調整ができます。急激な舗装厚変更をとまぬ縦方向への擦付け作業時でも迅速に段差を調整できます。



RVスクリーン

4.5mまでワンタッチ伸縮可能なスクリーン。



便利なサイドスイッチパネル

スクリーン伸縮スイッチ・ピボット上下スイッチ・パワークラウン調整スイッチ・段差調整スイッチの操作がスクリーン両サイドで行えます。

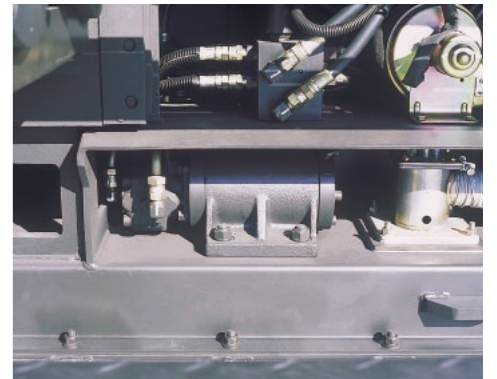


舗装厚はクラス最大の150mm

余裕の合材供給能力により最大敷き均し厚150mm(4.5m施工時)が可能です。

強力で均一な締め固めができる 油圧式パイプレータ

締め固め装置は、油圧式パイプレータ仕様で、合材の種類による締め固めの転圧力を可変する事ができます。



アスファルト合材、下層路盤材施工に 兼用で使えるベースペーパー仕様

路盤材施工に対応して、スクリーンプレートやフィーダプレートに耐摩耗鋼を採用、高い耐久性を実現しました。スクリーンは耐摩耗鋼物の一体羽根構造とし、軸受は無理のかわらない耐荷重ベアリングを導入し、耐久性・メンテナンス性に優れています。あわせて、チェーンへの碎石のかみ込み解消のためにフィーダ逆転スイッチを装備しました。

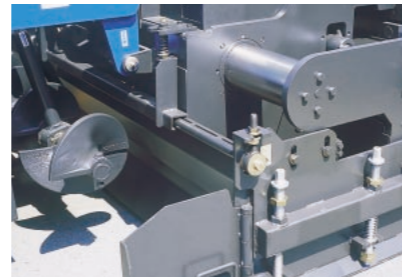
各種合材に対応するストライクオフ

合材をしっかり抱え込み十分な密度が得られ、合材の種類に幅広く対応できます。また、薄層舗装が可能です。



上下調整可能な伸縮式モールドボード

施工中に、合材溜り量の調整が可能です。これにより、滞留合材を減らして施工ロスを抑えられます。モールドボードの上げ下げは、スパナで調整できます。



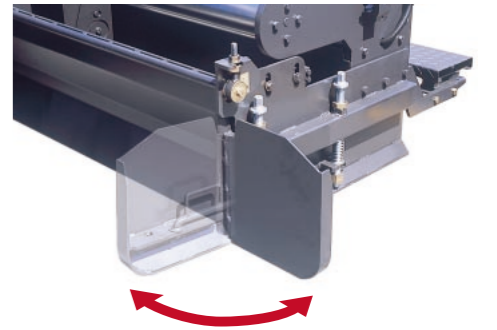
4.5m幅いっぱいまで広がるステップ

スクリーンには、4.5m幅いっぱいにも本格的なステップを設置し、施工幅最末端まで移動できます。



開閉式ウイングプレート

開閉式ウイングプレートの採用により、スクリーン両サイドへの合材まき出しが容易に行え、掃除が楽になりました。



F45WJ3 RV3連スクリーンが舗装を変える。



2mから4.5mまでワンタッチで無段階伸縮

RV3連スクリーンは、2.0mから4.5mまで無段階伸縮可能なスクリーンです。施工中に舗装幅が変更できるという利便性だけでなく、高い剛性と、高い舗装品質を約束します。



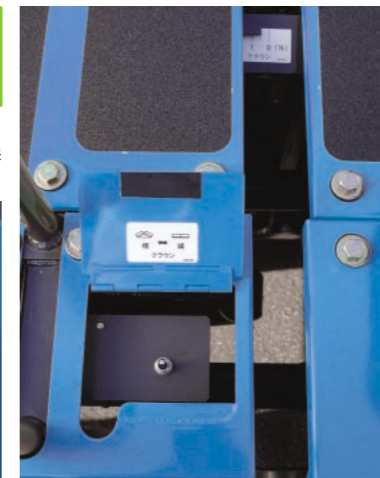
スクリーン部集中コントロール

左右のスクリーンにスクリーン伸縮コントロール、レベリングコントロールを装備。



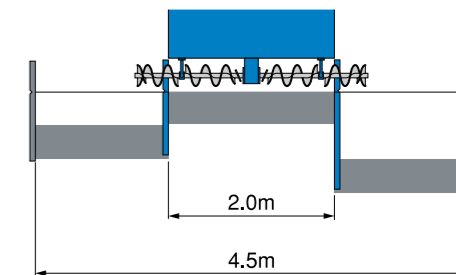
操作は簡単、しかもスピーディ。パワークラウン装置、パワー段差装置を標準装備

スクリーンの調整はスピードが重要。クラウン量、段差の調整はスイッチひとつで簡単に操作できます。



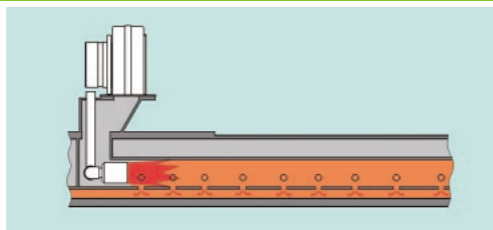
RV3連スクリーン

4.5mまでワンタッチ伸縮可能な3連伸縮タイプ。

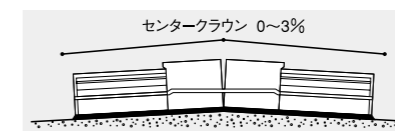
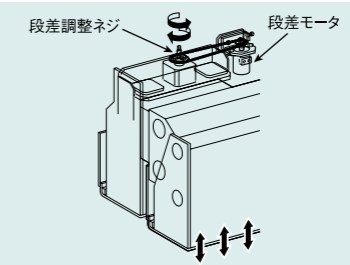
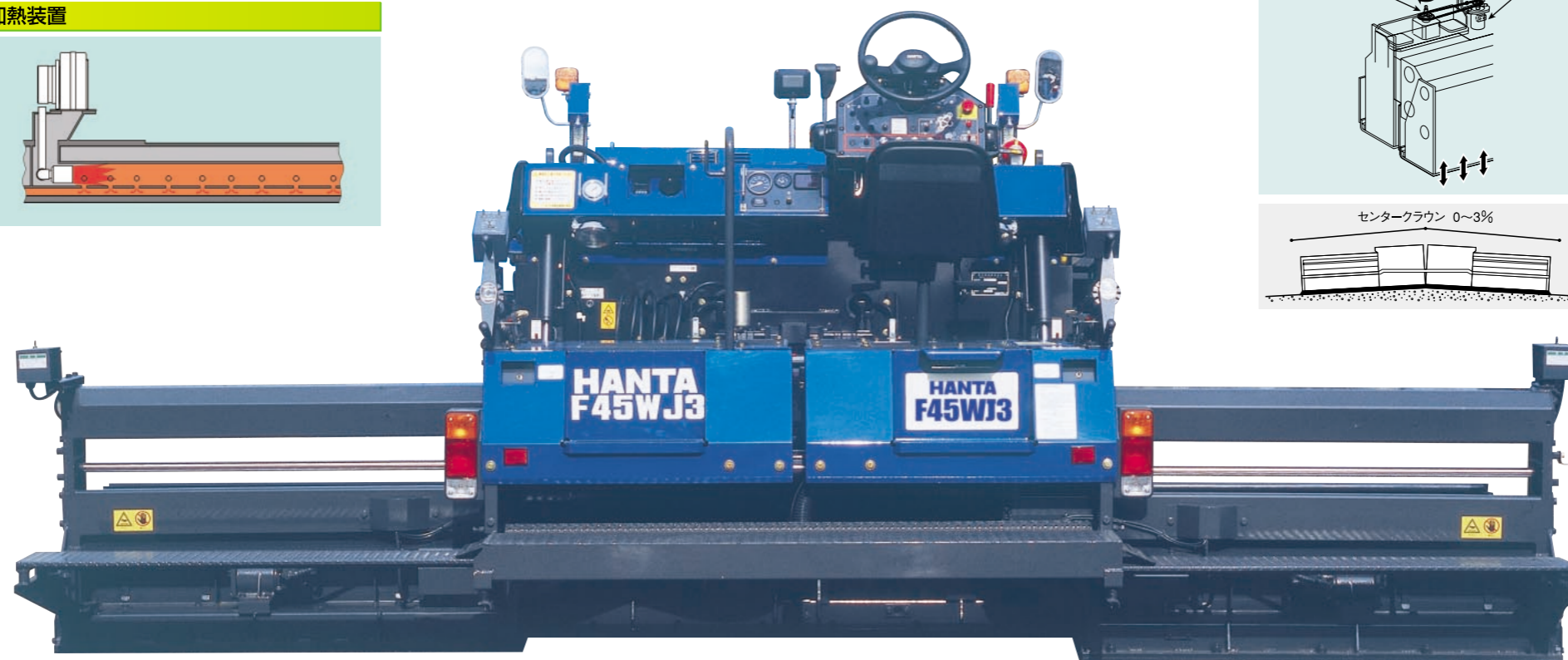


スクリーンプレートを均等に加熱するブロウ式加熱装置

ブロウ加熱による熱風によりスクリーンプレートが均等に加熱されるので、舗装のスタート時より均一化された舗装面となります。ブロウ方式は効率が良いため加熱時間が短縮でき、またプロパンガスの消費量を節約できます。温度センサを装備し、最適な温度になったことをランプで表示します。



※温度コントローラ



合材抱え量を一定に保つ、伸縮式モールドボード

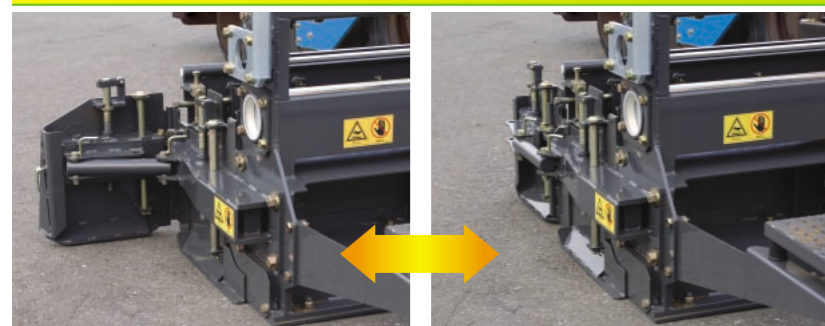
伸縮式モールドボードによりリヤスクリーン前への余分な合材の抱え込みを防ぎ、スクリーン端部への合材送りもスムーズ。施工中にも合材溜り量の調整が可能です。



※施工中でも上下調整が可能



開閉式サイドプレートにより5.24mまでの敷き均しが可能



強力で均一な締め固めができる無給脂パイププレート



4.5m幅いっぱいまで広がるステップ

スクリーンには、4.5m幅いっぱいまで本格的なステップを設置し、施工幅最端部まで移動できます。



狭い現場でもOK

狭い現場での作業はもちろん、現場まで運搬車両が入っていけない細い道でも、F45WJ3なら楽々移動可能。



F45W3
F45W13

最先端テクノロジーを採用する事により
操作性や安全性が更に向上。



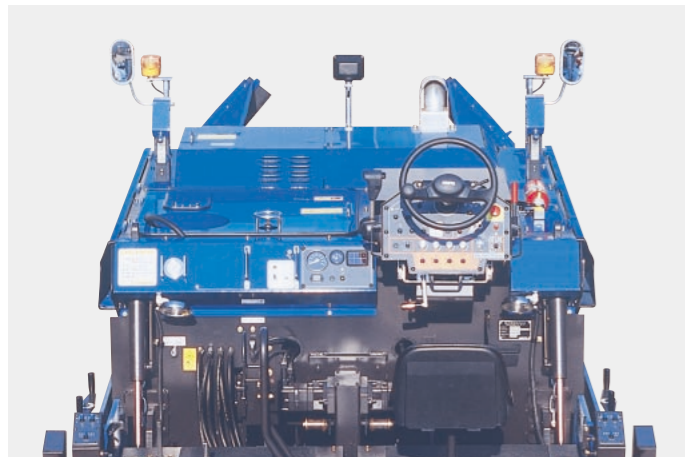
2ステージオペレート

ステアリングハンドルが手動伸縮・チルトし、作業状態により運転席及びスクリードステップ上で運転操作が行えます。



フラットでワイドな視界

フラットルーフの採用で、ワイドな視界・視認性を確保しています。



オートスクリードロック機構

合材待ち等で作業を一時的に中断した場合、スクリード上下シリンダがスクリードの降下を防止(保持)します。再スタート時には、スクリードマークが付くことなく発進できます。

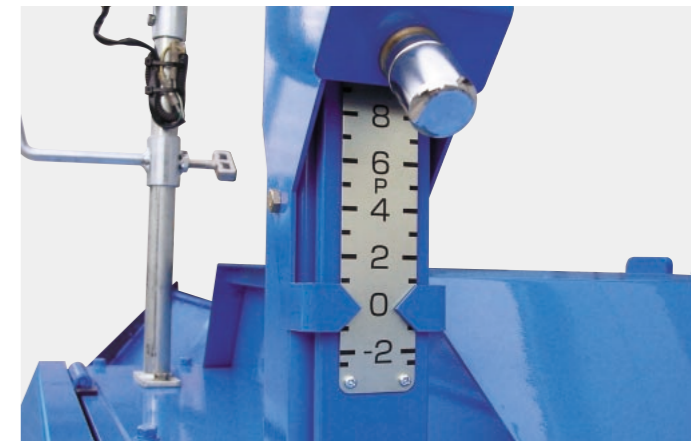
フィーダ・スクリュは左右単独駆動方式

フィーダ・スクリュは、合材自動供給システム使用中も制御可能としました。フィーダとスクリュのスピードコントロールは電磁比例(可変)式とし、作業に最適な搬送量と横送り量が得られます。またフィーダ・スクリュは左右単独・正反転操作も可能です。



照明付ピボットゲージ

作業時に見やすい位置に配置し、また夜間工事に対応した照明付です。



走行速度が低・中・高速の3モード

前後進レバー操作で任意の速度が得られます。走行速度モードの選択はスイッチ操作のみで行えます。



- 1速モード・・・舗装作業に適したモードです。4WDによる牽引力を発揮します。※2輪駆動・4輪駆動の選択が可能です。
- 2速モード・・・狭い市街地などの移動に適したモードです。
- 3速モード・・・現場移動等、回送時に適したモードです。

フルオープンサイドカバー

メンテナンスが楽なフルオープンカバーとルーフカバー



エンジンスター安全システム

走行レバー及び作業・走行スイッチがONの時は、エンジンは始動しないシステムになっています。



スクリードアシスト

路盤材施工などの厚層舗装時、また軟弱路盤などで使用します。



**F45W3
F45WJ3**

クラス最大のけん引力と4WDシステムにより
抜群の安定性を発揮。



**F45W3
F45WJ3**

安全と環境対応を
第一優先。



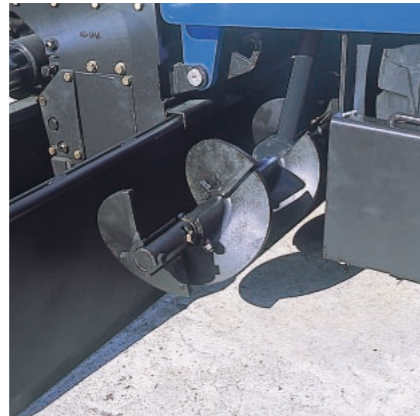
ホイールモータ

ホイールモータ(ダイレクトドライブ方式)の採用で、高速・低速の切替がスイッチ操作で可能になりました。作業時の安定した低速性と、移動時の機動力も向上しました。(前進3段・後進2段変速)特許取得済



ワンタッチスクリュ

延長スクリュはワンタッチ式で、脱着が簡単で手数が掛からず、またロック機構も備えていますので大変便利です。



上級機なみの超ワイドタイヤ採用

舗装作業時4WD、移動時2WDで現場内での移動に機動力を発揮します。後車輪には超ワイドタイヤ採用で接地性が高く、牽引力がアップしました。作業時4WDでは駆動力がさらにアップします。



大径前輪タイヤ

大型機と同等のタイヤ径を持つ、新ラグパターンの前輪タイヤを採用し、4WD時には牽引力がアップします。



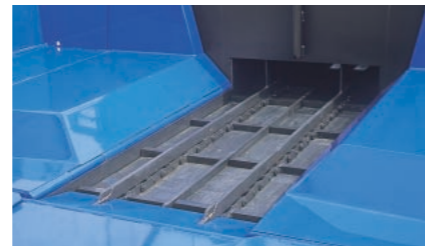
合材自動供給システム

フィーダより左右に送られる合材量をリヤプレートに設けた合材検知センサーが検知し、合材の自動供給を行います。



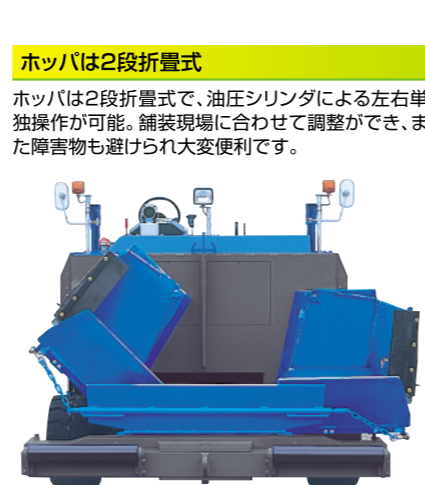
フィーダは2条搬送方式

フィーダは2条搬送方式(上級機と同様)で、施工能力の大幅な向上に加え、左・右への片側送りがスムーズに行えます。



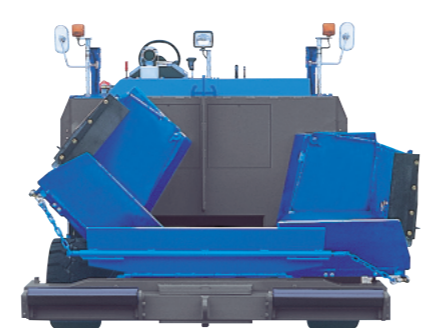
余裕の合材供給能力

本体のフィーダ開口部を上げましたので、合材供給がスムーズとなり、1時間あたり236m³/hの合材供給量を確保、舗装スピードをもとめられる現場でも安心です。



ホッパは2段折畳式

ホッパは2段折畳式で、油圧シリンダによる左右単独操作が可能。舗装現場に合わせて調整ができ、また障害物も避けられ大変便利です。



ピボット点にスクリード後退防止構造を採用

従来のアスファルトフィニッシャは、ダンプ接車時にしばしば、フィニッシャが押されて後退してしまい、既設面を傷つけてしまったり、スクリードマークを付けてしまう事がありました。本機は、トラクタは後退しても、スクリードと一緒に動いてしまわない構造になっています。



環境にやさしいクリーンエンジン搭載

クボタ独自の建設機械用エンジン技術により、NOx排出量を大幅に低減。排出ガス規制をクリアしたクリーンエンジンを搭載しています。



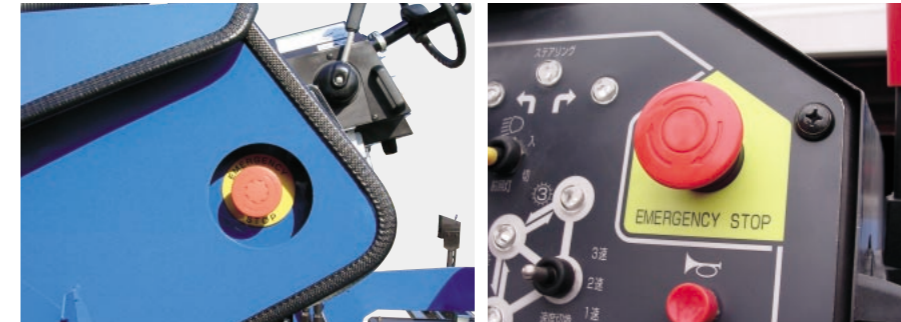
クラス最大のエンジン馬力

このエンジンは、高性能汎用エンジンで、これに最適なチューニングを施し、搭載することにより、排ガス規制をクリア。また大型ダンプも楽々ブッシュできるパワフルボディ。

安全装置

非常停止スイッチ

本機はエンジンを緊急停止する非常停止スイッチを本体左右2ヶ所と運転席パネルに1ヶ所設け、安全性を向上しています。



自動パーキングブレーキ

自動パーキングブレーキシステムは走行系と連動しており、レバー式のパーキングブレーキの操作が不用となりました。このシステムは、「ブレーキのかけ忘れ」「ブレーキの解除し忘れ」といったトラブルがなくなり安全です。

走行スイッチOFF ⇒ ブレーキ ON
走行スイッチON ⇒ ブレーキ OFF
エンジンを切る ⇒ ブレーキ ON

充実した標準装備

ペール缶フック

収納式のペール缶フックを装備していますので、大変便利です。

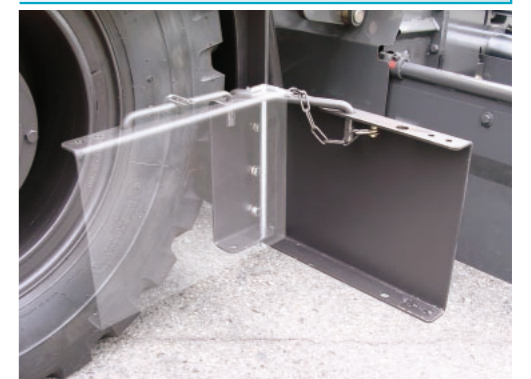


延長スクリュ置き場

延長スクリュ設置ブラケットを左右前車輪後方に装備しています。

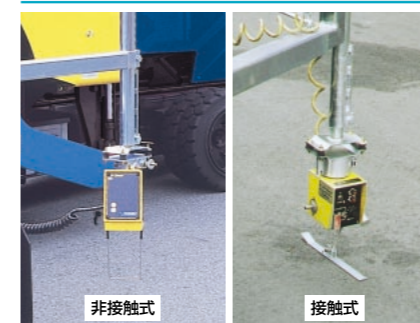


リーディングプレートは折畳式



オプション

グレードセンサー



センサーブラケット

グレードセンサー取付時に使用します。

合材自動供給システム



一体型ホッパ

ホッパは、ダンプトラックの可動式リヤバンパーに対応し、両サイドフロント部も低床式のため容易に接車できます。大型ダンプからの合材が受けやすく、合材のこぼれも減少できます。



その他オプション

■寒冷地仕様バッテリー

環境性能

国土交通省低騒音型建設機械認定機



住宅地や市街地、さらに夜間の工事に対応してエンジン音を低く抑えました。エンジン以外にも騒音対策を実施したので優れた静粛性を発揮します。

特定特殊自動車排出ガス基準適合車



建設機械等の公道を走行しない特殊自動車(特定特殊自動車)の排出ガスを規制するため、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」(オフロード法)が2006年4月より施行されました。規制開始後に製造される車両については、オフロード法に基づいた基準適合表示が貼ってある車両以外は使用できなくなります。(規制開始前に製造された車両は使用できます。)